

全国

ぜんこく
しぎかいじゅんぼう

平成21年
(2009年) 4月25日
毎月3回5の日に発行

第1722号
定価 1部20円

発行 全国市議会議長会
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03(3262)5234
旬報 TEL 03(3262)2309
発行人 大竹 邦実
http://www.si-gichokai.gr.jp

市議会旬報



工藤由春・東北議長会
会長(盛岡市)



木村勝彦・近畿議長会
会長(摂津市)

東北近畿 議長会が総会 要望議案を決定

新年度を迎え、全国の9議長会の定期総会が始まった。トップを切つて東北市議会議長会は4月16日、近畿市議会議長会は4月21日に、それぞれ総会を開催した。

東北議長会では新会長に工藤由春・盛岡市議会議長を選出後、各県から提出された国民健康保険制度の改善強化

各議長会総会で決定された議案は、3件以内を本会の定期総会で部会提出議案として審議、議決され、7月の理事会で地方行政委員会など5委員会に付託される。

地震・津波対策 道路交通網の整備促進 など18件の議案を審議、決定した。近畿議長会では新会長に木村勝彦・摂津市議会議長を選出するとともに、来る5月28日に開催の本会定期総会に提出する議案「市議会議員年金財政に対する緊急要望」を審議、決定した。



経済危機対策の策定に向け 麻生総理へ申し入れ

六団体

政府・与党による「経済危機対策」策定を控えた4月8日、藤田博之・本会会長らは首相官邸を訪れ、麻生総理へ同対策に対する緊急申し入れを行った(写真=総理(左)と面談する藤田本会会長・申し入れの内容は下欄に掲載)。

この対策は地域の実情的に確に対応するため地方の創意工夫を活かすとの視点で実施すると同時に、内需型の安定的な産業構造への転換を着実に進めるものでなければならぬ。こうした観点から、対策の具体化に当たっては、下記事項を重点に実施するよう強く求める。

世界的な経済危機の影響を受け、我が国経済は本年第1四半期も大幅なマイナス成長が見込まれている。有効求人倍率が低下の一途をたどるなど雇用情勢は悪化し、地域経済も不況の度を深めており、戦後最大の危機を迎えている。

など担い手の確保、定住対策を進め、多様な機能を持つ農林水産業の基盤の確立と地域の再生を図ること。

経済危機対策に関する緊急申し入れ

1. 「地域活性化・生活対策臨時交付金」は、自由度が高く、大きな効果が期待できることから、さらに大幅に拡充すること。
2. 公共事業その他の地方負担については、地方自治体が積極的に協力できる財政措置を講じること。
3. 学校・公共施設の耐震化や生活道路の整備など国民生活に必要な投資については思い切つて集中的に実施すること。
4. 農林水産業分野への人材移転など担い手の確保、定住対策を進め、多様な機能を持つ農林水産業の基盤の確立と地域の再生を図ること。
5. 医療・福祉分野における人材の養成・確保および定着を図るため、人材移転、教育訓練等に要する財源を確保すること。
6. 新エネルギーの開発・普及、技術革新による新市場の創造、新型情報インフラの整備など、潜在成長力を高める政策に重点的な投資を行うこと。
7. 地域経済の活性化、雇用安定のため、中小企業に対する助成制度の充実や申請手続きの簡素化、中心市街地活性化などへの支援の充実を図ること。
8. 地方は、「ふるさと雇用再生特別交付金」、「緊急雇用創出事業交付金」を活用し、雇用対策を鋭意実施しているが、現在の雇用情勢を回復させるには不十分であり、その増額を図ること。また、効果的な実施のため、交付要件を弾力化するとともに財源からくる制約を最小限のものとする。
9. 雇用の維持・確保を図る取組みに対する支援策を充実・強化するとともに、雇用の安定のための法制度の整備を行うこと。
10. 国民に将来に対する希望と安心感を与えるため、地域医療を支える医師等の確保、介護サービス等の充実など少子高齢社会に対応した社会保障制度の再構築を進めること。

平成21年4月8日 地方六団体

今号の市政ニュースは、2面に「広島県広島市」、3面に「長野県長野市」の2本立てでお届けします。

広島市は、言わずと知れた広島東洋カープの本拠地。同球団が長年、使用してきた旧市民球場が老朽化し、新球場建設構想が浮上してから、完成に至るまでの経緯を紹介いたします。また、長野市については七年に一度、日本を代表する寺院・善光寺で行われる御開帳の魅力をお伝えします。



待望の新広島市民球場 本年4月にオープン

広島市(広島県)



市政 ニュース

「球場建設促進会議」において、新球場建設の方向性が取りまとめられ、建設に向けて大きな一歩を踏み出しました。

それ以降、完成に至る約4年までの間で、特に印象深い出来事としては、16年11月から約1年にわたって展開された「たる募金」があります。

半世紀前に行われたカープに対する市民や経済界の熱烈な支援を彷彿とさせる運動として展開され、市民・県民はもとより、全国のファンから1億2500万円もの寄附金が寄せられました。

加えて、地元経済界や、広島県からもご支援を頂いており、現在も、多くの市民から、善意の寄付が途切れることなく寄せられております。

このように、広島市民球場は、行政、市民、県民、経済界、更にはプロ野球ファンをはじめとする全国の多くの皆さんが一体となって創り上げた夢の器です。

内外野とも美しい天然芝と、周回コンコースを備えた



新球場(マツダスタジアム)までは、広島駅南口から徒歩で約10分、広島駅新幹線口から徒歩で約13分。徒歩によるアクセスを基本としています。

ご来場の際は、電車・バス等の公共交通機関をご利用ください(駐車場は台数に限りがあり、プロ野球公式戦開催日には事前予約が必要です。)

本年4月、市民・県民、そして全国のカープファンが、待ち望んでいた新しい広島市民球場 MAZDA Zoom・Zoom スタジアム広島がオープンしました。

それまで51年の長きにわたり、プロ野球球団「カープ」のフランチャイズ球場として

活躍してきた旧市民球場は、本年3月末をもって、その役割を終えました。

平成16年のプロ野球再編論議を契機にカープの存続が危惧されたため、カープがこれから広島をフランチャイズとして活躍してもらったために「新球場の建設を」という気

MAZDA Zoom・Zoom スタジアム広島は関係者の夢の器

大リーグ球場タイプのこのボールパークは、「世界のモデル都市」に相応しい魅力や活力を創造する源です。大リーグ球場並みのゆったりとした観客席や、勾配の緩やかなスタンドを誇り、プロ野球選手らが使用する諸室の規模・機能もトップクラスです。

また、臨場感に溢れた「砂かぶり席」、ピクニック気分でのんびり観戦できる「芝生エリア」、家族や友人らで飲食を楽しむながら観戦できる「パーティーフロア」など、

様々な観戦スタイルをお楽しみ頂けます。ユニバーサル・デザインにも意を用い、老若男女、障害のある人もない人も、全ての利用者にとって、21世紀の新たなライフスタイルの創造の場になります。

新球場は、カープがいつまでも広島で活躍できるようにと願う市民や経済界の熱意によって生まれた球場です。新球場を舞台にカープ(英語で「鯉」の意)の選手が文字通り「水を待た魚」となって躍動し、センターポールにチャ

ンピオン・フラッグが翻る日を多くのカープファン、市民と共に心待ちにしています。

(文・写真提供「広島市議会」)

七年に一度の盛儀 信州善光寺御開帳

長野市（長野県）

長野と聞いて真っ先に「善光寺」を思い浮かべる人は、かなり多いのではないだろうか。その善光寺で本年4月5日から5月31日まで、特別行事として御開帳が行われています。

「御開帳の正式名称は「善光寺前立本尊御開帳（ぜんこうじまへだちほんぞんごかいちよう）」。数え年で七年に一度（丑年と未年）催され、全国の人々がお参りに訪れる盛儀です。

期間中、特別に拝観が叶う前立本尊は、中央に阿弥陀如来、向かって右に観音菩薩、左に勢至菩薩が一つの光背の中に並び立つ、一光三尊阿弥

とと同じとされています。よって、回向柱に触れると前立本尊と結縁が生まれ、御利益（ごりやく）があるとされています。

前立本尊は通常、御宝庫に安置されていますが、御開帳が始まる前に御宝庫から本堂へ遷されます。今年は、4月4日に「前立本尊御遷座式」が行われました。そして4月5日、御開帳の幕が切れて落とされ、本堂で盛大に「御開帳開闢大法要」が催されました。

遠くとも一度は詣れ善光寺

【善光寺御開帳・主な関連行事】

3月29日(日) 午後2時30分	本堂前 入式	御開帳大回向柱受
4月3日(金) 午後1時	本堂前	回向柱建立式
4月4日(土) 午後3時	本堂	前立本尊御遷座式
4月5日(日) 午前10時～12時	本堂	御開帳開闢大法要
4月11日(土) 午後3時	本堂	全国善光寺会大法要
4月25日(土) 午前11時～午後2時	本堂前	中日庭儀大法要
5月9日(土) 11時～午後2時	本堂前	中日庭儀大法要
5月24日(日)	山門前	屋台巡行
5月31日(日) 午前10時～12時	本堂	御開帳結願大法要
6月1日(月) 午後1時	本堂	前立本尊御遷座式

市政 ニュース



善光寺御開帳は4月5日から5月31日までの57日間（写真提供「善光寺」）

前回、御開帳が催されたのは平成15年のこと。約628万人もの参拝者が訪れ、「一光三尊阿弥陀如来」を拝観しました。今年の御開帳も、既に3週間が経過しています。見所は尽くすことがありません。5月にも「中日庭儀大法要」のほか、善光寺とも縁の深い弥栄やさか神社の「屋台巡行」も主な行事は右掲げなどが予定されており、訪れた人々を惹き付けます。屋台巡行では善光寺門前の全町を挙げ、互いに町勢を競

【善光寺】

日本を代表する寺院。約1400年の歴史を有する。寺伝によれば本堂は、西暦642年の創建だが、過去に十数回の火災に遭っている。現在の本堂は1707年代表する仏教建築であり、国宝に指定されている。

善光寺は、いづれの宗派にも属していない。これに属する宗派の別なく、宿願が可能な霊場として位置付けられており、今日へと至る。

また、善光寺へ赴く魅力は、御開帳だけにとどまりません。善光寺本堂は、我が国の木造文化財としては最大級の建造物であり、国宝に指定されている貴重なもの。総檜

この煌びやかな大祭が、御開帳の終盤を盛り上げます。また、善光寺へ赴く魅力は、御開帳だけに

い合つとともに、住民の心意気や意地を天下に示します。裏付けるかのようです。「遠くとも一度は詣れ善光寺」とも言います。特に今年、御開帳の年に当たつてみると、実際に現地を訪れないででしょうか。（写真提供「善光寺」文は本紙）

皮（ひわだ）葺きの壮麗にして優美な本堂は、訪れた人々を温かく迎えてくれます。このほか善光寺には、重要文化財に指定されている山門が、表玄関としてそびえています。屋根にサワラの板を用いた棚（とち）葺きの山門は、高さ20以上に及ぶ入母屋造り。弥栄神社の屋台巡行も、この山門前を通過します。楼上には「善光寺」と書かれた額が掲げられていますが、この額の「善」の字が牛の顔に見えると言われており、「牛に引かれて善光寺参り」を如実に裏付けるかのようです。

議会人事

議長	石井文司(12・5)	立川	上杉健治(3・19)	五島	柿森弘幸(2・27)	士別	藤田 功(4・1)	多摩	川田賢司(4・1)
葛城	辰見 登(2・10)	室戸	太田光久(3・24)	大野	川端義秀(3・2)	三笠	星野直義(4・1)	西東京	尾崎正男(4・1)
茨木	進藤健介(2・13)	青森	林 竹松(3・24)	日野	馬場賢司(3・2)	青森	柿崎直春(4・1)	台東	矢下 薫(4・1)
唐津	佐藤壽三郎(2・16)	甲斐	洪谷 勲(3・25)	守谷	山田清美(3・2)	五所川原	岩川静子(4・1)	川崎	秦野純一(4・1)
須坂	松本富雄(2・16)	甲州	猪股尚彦(3・25)	三豊	眞鍋昌年(3・2)	十和田	宮崎秀美(4・1)	横須賀	飯田美江子(4・1)
龜岡	浅野高司(2・17)	洲本	平塚 義(3・25)	うるま	伊波良紀(3・2)	むつ	工藤昌志(4・1)	藤沢	藤間 豊(4・1)
西東京	野口哲男(3・25)	別府	土井敏雄(3・25)	前橋	町田徳之助(3・3)	宮古	大久保康雄(4・1)	厚木	甘利 勉(4・1)
岩出	原口英喜(3・26)	筑後	野口哲男(3・25)	五所川原	野呂國四郎(3・4)	大船渡	山口清人(4・1)	甲斐	武井 泉(4・1)
焼津	山本勝昭(3・27)	夕張	山本勝昭(3・27)	今治	井手洋行(3・4)	花巻	佐藤祥二(4・1)	下妻	小田部康志(4・1)
檜原	細川佳秀(2・19)	合志	柏尾武二(3・31)	赤平	林喜代子(3・19)	仙台	柘澤慶悦(4・1)	取手	浜田 実(4・1)
山鹿	横手啓介(2・20)	飯塚	森山元昭(4・2)	飛驒	木下忠男(3・19)	塩竈	伊藤喜昭(4・1)	守谷	上野久芳(4・1)
北九州	佐々木健五(2・23)	相馬	波多野広文(4・3)	豊後高田	川原直記(3・10)	気仙沼	菅原光雄(4・1)	常陸大宮	堀江克己(4・1)
瑞浪	山田実三(2・24)	浦添	下地惠典(4・8)	大分	指原健一(3・10)	岩沼	菊田康市(4・1)	桜川	笠倉 貞(4・1)
高島	渡邊近治(2・24)	富士見	深井平次(4・9)	白山	前多喜良(3・9)	登米	星 富雄(4・1)	前橋	横山隆則(4・1)
香取	田山一夫(2・25)	副議長	寺田惣一(12・17)	赤平	林喜代子(3・19)	男鹿	小玉一克(4・1)	伊勢崎	茂木光正(4・1)
加須	鎌田勝義(2・27)	葛城	中内清孝(2・10)	飛驒	木下忠男(3・19)	湯沢	菊地博行(4・1)	藤岡	栗原岩男(4・1)
五島	熊川長吉(2・27)	茨木	石田英司(2・13)	取手	細谷典男(3・24)	米沢	佐藤 博(4・1)	藤岡	飯塚 剛(4・1)
日野	秋山 薫(3・2)	御殿場	永井光明(2・16)	青森	館山善一(3・25)	天童	森川敏雄(4・1)	みどり	星野英明(4・1)
三豊	坂口晃一(3・2)	唐津	百武弘之(2・13)	室戸	濱口太作(3・24)	米沢	佐藤 博(4・1)	さいたま	木村保信(4・1)
うるま	西野一男(3・2)	須坂	相馬和弘(2・18)	甲斐	中込助雄(3・25)	相馬	渡辺良行(4・1)	川越	立入信悟(4・1)
前橋	立見賢三(3・3)	西東京	松下 元(2・18)	甲州	中村勝彦(3・25)	南相馬	関場英雄(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
渋川	都丸 均(3・4)	焼津	浦田和昌(2・19)	甲州	竹内通弘(3・25)	金山	山森 茂(4・1)	六栗市中広瀬	〒671 133番地6
各務原	神谷卓男(3・6)	檜原	福井達雄(2・19)	洲本	田中誠一(3・25)	七尾	野瀬雅己(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
御坊	上田季児(3・6)	八幡浜	魚崎清則(2・20)	熊本	国実久夫(3・25)	敦賀	中村浩一(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
白山	杉本典昭(3・9)	山鹿	森川昭彦(2・20)	別府	青木伸一(3・31)	大野	伊部孝幸(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
伊東	楠田一男(3・9)	北九州	西 豊磨(2・23)	合志	田中廣文(4・2)	鯖江	片山久男(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
大分	仲道俊寿(3・10)	瑞浪	柴田増三(2・24)	飯塚	仲里邦彦(4・8)	上田	根津良一(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
豊後高田	篤海政幸(3・10)	高島	清水日出夫(2・24)	浦添	吉野欽三(4・9)	須坂	岡田昭雄(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
赤平	獅畑輝明(3・19)	西之表	川村孝則(2・24)	富士見	吉野欽三(4・9)	千曲	岡田昭雄(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
飛驒	齋藤輝治(3・19)	香取	菱木康夫(2・25)	網走	鈴木義雄(4・1)	調布	風間直樹(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593
		下関	門出眞治(2・27)	留萌	中原隆之(4・1)	町田	八木友則(4・1)	六栗市(兵庫県)	〒671 2593

議会所在地変更
 六栗市(兵庫県)
 〒671 2593
 六栗市中広瀬133番地6
 ☎0790(63)3126
 (議会事務局直通)
 (FAX番号変更なし)

電話番号等変更
 関市(岐阜県)
 ☎0575(23)7737
 (議会事務局直通)

4月5日現在の市数

806市	うち
18市	都市
41市	核市
41市	特例市
683市	一般市
23区	特別区

【お詫びと訂正】
 本紙4月5日付第1720号1面の「4月5日現在の市数」の内訳で「特例市40市」「一般市684市」と伝えましたが、熊谷市が特例市へ移行したため、正しくは「特例市41市」「一般市683市」でした。訂正とともに、関係者へ深くお詫びいたします。

4/1 熊谷市が特例市
 4月1日、埼玉県熊谷市が一般市から特例市に移行した。これにより、全国の特例市は41市となった。

お知らせ
 本紙5月5日付第1723号は、第1724号と併せ、5月15日付第1723・24号として発行します。